

## 「2022年度 構造物技術研究部 Web セミナー」を開催しました

2022年11月10日  
公益財団法人鉄道総合技術研究所

公益財団法人鉄道総合技術研究所（以下、鉄道総研）は、実用的な研究成果や開発製品を紹介することを目的として、主に鉄道事業者の皆さまを対象とした2022年度 構造物技術研究部 Web セミナー「既設鉄道構造物の維持管理、補修・補強技術に関する講習会」を10月24日に開催しましたのでお知らせします。

### 【セミナーの概要】

1. 開催日時：2022年10月24日（月）14時00分～16時50分
2. 参加者：鉄道事業者を中心とした57社121名

### 3. セミナーの概要

既設の鉄道構造物を対象に鉄道総研で開発を行った補修・補強技術、維持管理技術として「鉄道RCラーメン高架橋の各種リニューアル工法」など4件について、実用例などを交えて紹介しました。その後、参加者の皆様との間で工法の適用実績、導入の効果や施工に際しての留意点などについて活発な意見交換を行いました。

#### (1) 鉄道RC ラーメン高架橋の各種リニューアル工法

鉄道RC ラーメン高架橋の耐震性能向上や老朽化によるコンクリート片のはく落対策として、鉄道総研が開発した鉄道RC ラーメン高架橋の柱、梁、スラブおよび高欄のリニューアル技術を紹介しました。

#### (2) 鉄道土構造物の地山補強土工法による補強工法

鉄道総研が開発した各種土構造物の地山補強材による耐震補強工法を紹介するとともに、既設盛土におけるのり面の補強技術について紹介しました。

#### (3) 3次元画像を活用した構造物目視検査支援システム

3次元画像を用いた構造物の目視検査を支援するシステムについて、システムの概要および3次元画像の生成に用いる動画の撮影方法を紹介しました。

#### (4) 鉄道トンネルのはく落対策等を目的とした補修工法

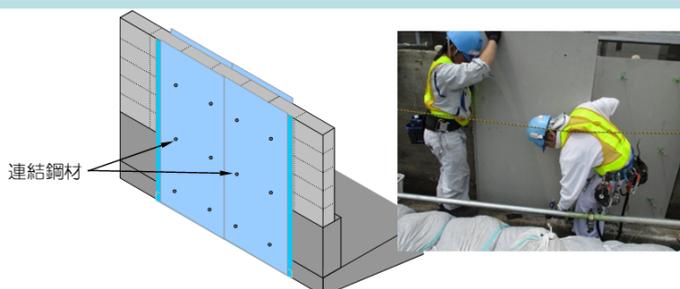
既設鉄道トンネルにおける覆工コンクリート片のはく落対策として、鉄道総研が開発したポリウレタ樹脂吹付け工法や、バサルト帯板接着工法等について紹介しました。



プレゼンテーションの様子

## 高欄の補修・補強工法

### ➤ 施工方法(耐久性向上)



- ・ボードの接着面へ吸水調整剤を塗布 (充填材との接着効果の向上)
- ・連結鋼材, 接着剤, ビスにてボードを固定 (モルタル充填スペースを確保するために裏当てボードを配置)



Railway Technical Research Institute

「鉄道 RC ラーメン高架橋の各種リニューアル工法」の紹介の様子  
(高欄の補修・補強方法の説明)

(問い合わせ先) 公益財団法人鉄道総合技術研究所 総務部 広報 TEL : 042-573-7219